

特別展

開催予定のご案内

2023.10 ▶ 2024.3

- 特別展の名称、開催日等は変更の場合がありますのでご了承ください。
- 月曜日は休館日です。(ただし、月曜日が国民の祝日の場合は翌日、翌日以降が祝日の場合はその後の最初の平日が休館日になります。)

	期間	会場	展示会名称	内容
企画コーナー	開催中 ▶ 12月26日(火)	1階	本川神楽伝承500年記念展 -本川の信仰世界-	本川神楽の資料と、近年発見された山中家資料の一部を展示します。 ※入場無料エリアでの展示
	10月1日(日) ▶ 3月31日(日)	ロビー	紙博に咲いた牧野博士の花たち	牧野博士の愛したバイカオウレンや、博士といの町ゆかりの草花を土佐和紙で制作した作品を展示し、作品制作に使用された土佐和紙の紹介をします。 ※入場無料エリアでの展示
10 ▽ 11	10月7日(土) ▶ 12月3日(日)	全館	第12回高知国際版画トリエンナーレ展	53の国と地域から応募のあった1,359点の中から、厳選なる審査の結果選ばれた入賞作品16点と入選作品100点を一堂に展示します。 【観覧料】 大人:800円/65歳以上:550円/年間観覧券所持者:300円 小・中・高生は紙の博物館の入場料で観覧できます。
	11月23日(木・祝) ▶ 11月26日(日)	1階 中庭	夜の紙博～光る森と水の音～	和紙ランプが優しく温かな空間を作り出す3日限りの夜の紙博。3年目となる今年は新たなテーマに『水』を加え、光る森と紙と水の幻想的なインスタレーション作品を展示します。 【時間】 17:00～20:30 ※17時までは通常開館 【入場料】 大人400円、小・中・高生50円
	※11/24(金)は休止			
12 ▽ 1	12月16日(土) ▶ 2月4日(日)	2階	寿岳文章 人と仕事 展	昭和を代表する和紙研究作家、寿岳文章氏の業績紹介や、全国から収集した和紙コレクションを多数展示します。 記念講演「寿岳文章と和紙」:1月20日(土)14:00～16:00
	12月19日(火) ▶ 1月8日(日)	2階	“2024 草流舎 素朴な干支展”	土佐和紙漆喰張り子や人形などを多数展示します。
	1月3日(水) 10:00～15:30	ロビー	Witchcraft Market	高知県内のハンドメイド作家が集い、紙を用いた新作商品やオリジナルの個性あふれるアクセサリ、雑貨を展示販売します。ハンドメイドのワークショップも開催します。
	1月7日(日) ▶ 1月28日(日)	3階	エキンスタイル 第2回展	江戸時代の土佐において活躍した絵金との関連性を探り、現代の高知に生きる美術作家の作品を多数展示します。
	1月14日(日) ▶ 1月28日(日)	2階	上村久美子 色鉛筆画展	色鉛筆で描いた作品、約30点を展示します。
2 ▽ 3	2月1日(木) ▶ 2月18日(日)	3階	土佐和紙とプラチナプリント展 第2幕:和紙と科学	土佐和紙の振興を図るため、平成25年に紙の博物館で開催した展覧会の続編として、和紙と科学をテーマにした写真を展示します。
	2月7日(水) ▶ 2月11日(日)	2階	春の山野草展	山野草など約150点を展示します
	2月14日(水) ▶ 3月3日(日)	2階	紙仲間のいちページ 2024	今回4回目となる中田久美子氏・福富瑞世氏が制作の、洋紙と和紙がコラボしたペーパークイリングの作品、約30点を展示します。
	2月14日(水) ▶ 3月10日(日)	2階	伊藤神谷「書の世界」展7	いの町名譽町民伊藤神谷の書のうち、新たに軸装した当館初展示作品など約40点を展示します。橋雅会会員の作品もあわせて展示します。
	2月24日(土) ▶ 3月31日(日)	3階	第17回全国土佐和紙のはがき絵展	全国から募集した土佐和紙のはがき絵作品を全て展示します。
	3月6日(水) ▶ 3月31日(日)	2階	あじさいの会 色鉛筆画展	色鉛筆で描いた作品、約40点を展示します。
	3月17日(日) 10:00～15:30	ロビー	Witchcraft Market	高知県内のハンドメイド作家が集い、紙を用いた新作商品やオリジナルの個性あふれるアクセサリ、雑貨を展示販売します。ハンドメイドのワークショップも開催します。
	3月30日(土) ▶ 4月21日(日)	2階	手づくり紙芝居コンクール優秀作品展	手づくり紙芝居コンクール上位入賞の優秀作品を展示します。 ※出品者による美演(本選審査):3月24日(日) 9:00～16:00(応募数により変更あり)